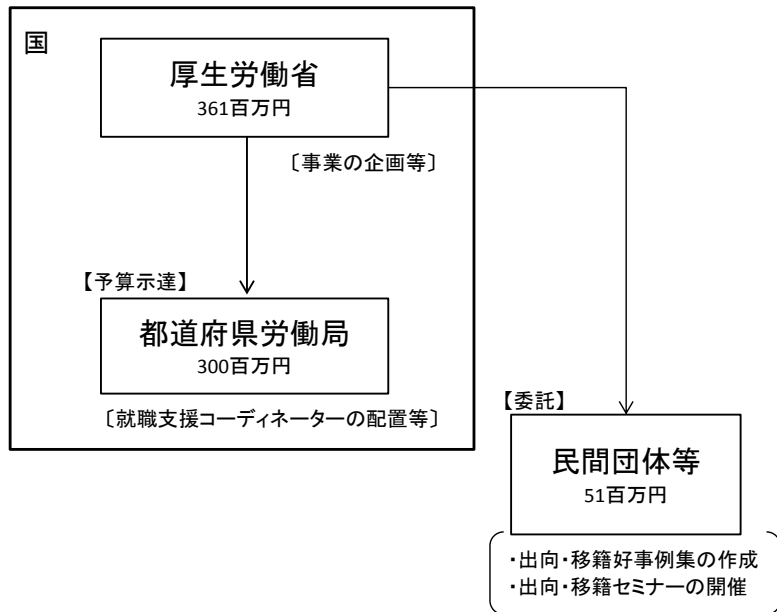


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ハローワークへの成長分野等人材確保・育成支援コーナーの設置		担当部局	職業安定局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	雇用政策課		雇用政策課長 藤澤 勝博		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	IV-2-1 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出及び雇用の安定を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	雇用政策研究会報告書(平成24年8月 雇用政策研究会)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内市場の縮小等が懸念される中、国内雇用を雇用の質の維持・向上を図りつつ守っていくためには、成長分野への事業展開、事業の高付加価値化を進める必要があり、そのための人材の確保・育成を進めていくとともに、従来型の企業系列内や同業種内の労働移動に加え、雇用の増加が見込まれる成長分野等への労働移動を促進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国の主要ハローワークに、就職支援コーディネーター(成長分野人材確保・育成支援担当)を配置した成長分野等人材確保・育成支援コーナーを設置し、成長分野への事業展開、雇用管理改善、海外事業展開を担う人材確保・育成支援、求人求職のマッチング等を強化するとともに、成長分野等への出向・移籍を中心とした失業なき労働移動を推進するため、出向・移籍好事例集の作成、出向・移籍セミナーの開催を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	361
		補正予算						
		繰越し等						
		計						361
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	成長分野等人材確保・育成支援コーナーにおける新規相談企業にアンケートを実施し、当該コーナーの相談等が役に立ったとする割合		成果実績	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	成長分野等人材確保・育成支援コーナーにおける新規相談企業数		活動実績(当初見込み)	人	-	-	-	-
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	175					
	職員旅費	-	7					
	委員等旅費	-	24					
	庁費	-	105					
	委託費	-	51					
	計	-	361					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	成長分野の人材育成・確保のため、ハローワークのマッチング機能を強化すべきであるとの雇用政策研究会の提言を踏まえた事業であり、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	民間機関と連携しつつ、国が有するハローワークの全国ネットワークの活用により、求人・求職のマッチングを図るものである。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 用途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	本事業は、平成25年度から新規に実施するものであり、事業の目的が果たせるよう、適正に事業を実施する必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
-	主要ハローワークで、成長分野への事業展開などを行う企業に対する人材確保や人材育成の支援、求人・求職のマッチングなどを強化する事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					